

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<p>①学習指導要領の主旨を踏まえ、生徒の特性等に応じた教育課程を編成し、適切に実施する。</p> <p>②社会の変化やニーズに対応し、生き抜くための資質・能力を養うため、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりを推進する。</p> <p>③「総合的な探究の時間」における探究活動の充実により、「自ら主体的に学び続ける力」の育成を図る。</p>	<p>①新学習指導要領に基づく教育課程の定着を図る。</p> <p>②授業力向上研修のテーマに基づき、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりを積極的に推進する。</p> <p>③1学年の基礎的な探究活動プログラムを改善するとともに、2学年の探究活動のプログラムを確立する。</p>	<p>①生徒が自らの進路実現を見通したよりよい科目選択を行えるようにするため、説明会や資料の充実を図る。</p> <p>②授業力向上研修会4回、研究授業1回、授業互見週間2回を通して、組織的な授業改善を推進する。</p> <p>③1学年においては3分野のミニ探究を実施し、2学年は1年間を通した探究活動を行う。</p>	<p>①職員・生徒双方が教育課程の特長を理解し、適切な科目選択につなげているか。</p> <p>②各教科の自己評価、生徒による授業評価、取組における教員の意識行動調査に改善が見られたか。</p> <p>③生徒が主体的に活動し、成果物を完成させることができたか。</p>					
2 生徒指導・支援	<p>①生徒一人ひとりが安心して学校生活を過ごせるよう、安全な教育環境を確保し、支援体制の充実を図る。</p> <p>②生徒会活動や学校行事を充実させ、生徒が主体的に活動できるよう支援し、社会性の育成に努める。</p> <p>③部活動を通して、日頃の学習習慣の確立を合わせたタイムマネジメント能力の育成を図り、自主的な活動ができるよう支援する。</p>	<p>①生徒に基本的な生活習慣を確立させ、自律心や規範意識の向上を促しつつ、生徒の個別の状況に応じて支援する。</p> <p>②生徒が生徒会行事・学校行事を通して自己肯定感を高められるように、生徒会本部・各種委員会と連携を密にする。</p> <p>③部活動活性化を図り、生徒が主体的に活動できるよう顧問総会・部長会との連携を密にし、部活動の環境整備を行う。</p>	<p>①日頃から生徒の生活習慣・行動を観察して課題を把握し、適時に職員間の連携で必要な支援を行う。併せてあらゆる場面で自律心や規範意識の向上を図る。</p> <p>②行事の内容について、これまでのアンケート内容を分析し、精選し質の向上に努める。また、生徒総会や生徒会選挙はオンラインを活用し、より効率よく運営できるようにする。</p> <p>③生徒の安全面、健康面、学習面に配慮し、部活動について職員・生徒で共有する。</p>	<p>①生徒が必要な支援を受けることにより、課題解決に至るケースが前年度に比べて増加したか。また、特別指導や問題行動が減少したか。</p> <p>②学校行事・生徒会行事を通して生徒の自己肯定感は高められたか。</p> <p>③部活動を通して生徒が主体的に活動できるように支援できたか。</p>					
3 進路指導・支援	<p><進路支援></p> <p>①3年間を見通した体系的なキャリア教育を実践する。希望する進路実現に向けた能力を育成する。</p> <p>②多様な進路希望に対応する進路支援体制を充実させる。</p>	<p><進路支援></p> <p>①3年間のキャリア教育を構築し、生徒が主体的段階的にキャリアプランを構築し実現する力を育成する。</p> <p>②多様な進路希望に適した進路支援体制を充実させる。</p>	<p><進路支援></p> <p>①3年間の進路説明会や行事の計画の見直しを行う。模試の効果的活用を進める。</p> <p>②進路情報の提供や教員対象の研修会を実施する。</p>	<p><進路支援></p> <p>①学年間の共有と連動が取れたか。模試前後の学習が充実したか。</p> <p>②多様な進路相談に対し、適切な指導ができたか。</p>					

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
4	地域等との協働	<p>①地域との連携・協働を進め、「地域から信頼される学校づくり」を推進する。</p> <p>②保護者・地域への情報提供に努め、家庭・地域の支援体制を充実させる。教育活動や成果を情報発信し、広報活動を進める。</p>	<p>①学校行事や地域行事等において、地域と連携した教育活動を実施する。</p> <p>②本校の教育活動について、学校HPや学校説明会等において積極的に情報を発信する。</p>	<p>①近隣小中学校や地域との行事等に積極的に参加する。</p> <p>②学校HPにおいては、新規情報を、時機を逃さず配信する。学校説明会等においては、本校の特色を積極的に伝える。</p>	<p>①地域との連携・協働を推進することができたか。</p> <p>②新規情報を、学校HPに時機を逃さず配信することができたか。学校説明会等で、本校の特色を十分に伝えることができたか。</p>					
5	学校管理 学校運営	<p>①生徒たちが過ごす教室環境の整備に努め、安心・安全な学校生活を推進する。</p> <p>②ICT環境の点検整備を推進し、授業等に支障のないよう努める。</p> <p>③学校運営協議会により課題を明らかにし、地域や外部機関等との協働などにより、課題解決を進める。</p> <p>④職員のワークライフバランスを充実させるため、働き方改革を推進する。</p> <p>⑤生徒が安心して通い学ぶことができるように、コンプライアンスの徹底と不祥事防止に取り組む。</p>	<p>①毎日実施する清掃活動の用具を点検整備し、効率的な清掃活動が実施できるよう支援する。</p> <p>②ICT環境の問題点を洗い出し、整備できるように計画を立てる。</p> <p>③学校運営協議会により、課題を明らかにし、課題解決に努める。</p> <p>④ワークライフバランスの実現を通じて、職員自らの人間性や創造性を高めるとともに、生徒と向き合う時間を確保し、効果的な教育活動を行う。</p> <p>⑤-1 不祥事防止会議が中心となり、不祥事防止研修会の充実を図る。</p> <p>⑤-2 同僚性を醸成し、初任者等が課題やストレスを抱え込まないようにする。</p>	<p>①汚損した机椅子や清掃用具を速やかに交換していく。</p> <p>②機器の故障時の連絡体制を構築する。</p> <p>③学校運営協議会を年3回開催し、本校の教育活動等について委員から評価をいただくとともに、課題の解決策を講じる。</p> <p>④-1 グループ業務の見直しと業務分担の適正化を図る。</p> <p>④-2 時間外在校時間の縮減を図る。</p> <p>④-3 年次休暇の取得を促進する。</p> <p>⑤-1 啓発・点検資料を基にした研修の実施に加え、グループ毎にアクションプランを策定し、全体で情報共有する。</p> <p>⑤-2 初任者等の相談者を指定するとともに、必要に応じて産業医等との面談を行う。</p>	<p>①危険な状態で使用している机等がないか。清掃用具は十分に揃っているか。</p> <p>②ICT機器の状態を把握できているか。</p> <p>③課題を明らかにすることができたか。また、解決策を策定し、解決することができたか。</p> <p>④-1 業務の見直しと、業務分担の適正化を図ったか。</p> <p>④-2 前年度比で時間外在校時間が縮減できたか。</p> <p>④-3 年次休暇一人あたり平均取得日数が15日以上になったか。</p> <p>⑤-1 各グループのアクションプランにより、職員の不祥事防止の意識啓発につながったか。</p> <p>⑤-2 職員を組織的にサポートすることができたか。</p>					